PRESS RELEASE



一 尚絅学院大学 | Passion with Mission

リリース日:2023年1月31日

尚絅学院大学 シンポジウム 「平和な社会の構築の可能性と課題―異文化理解の深化―」 開催のお知らせ

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

現在、世界では様々な対立や争いが起きています。平和な社会を構築するには人々の相互理解が 不可欠です。本シンポジウムでは、講師に星槎大学学長 山脇 直司 氏をお迎えし、世界平和と 文化の相互理解を推進するためのグローカル公共哲学と WA の哲学についてお話いただきます。 シンポジウムの最後には、山脇氏を交え、各界の専門家をお招きし、パネルディスカッションを 行います。

ぜひ多くの方にご参加いただければと存じます。

なお、尚絅学院大学では、アジア・ヨーロッパ諸国の社会について学べる特別講座「ユーラシア 共同体の構築」を一般財団法人ユーラシア財団からの寄附により寄附講座として開講しています。 本シンポジウムは、その寄附講座の一環として開催いたします。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

■尚絅学院大学シンポジウム「平和な社会の構築の可能性と課題-異文化理解の深化-」

時 : 2023 年 2 月 11 日 (十) 14:00~17:00

基調講演 : 山脇 直司 氏(星槎大学学長・東京大学名誉教授)

研究報告 : 黄 梅英 氏(尚絅学院大学副学長・教授)・呉 正培 氏(尚絅学院大学准教授)

パネルディスカッション :

<パネリスト>ロッシェル・カップ 氏(ジャパン・インターカルチュラル・コンサルティング社長) 米澤 彰純 氏 (東北大学国際戦略室副室長·教授)

<モデュレイター>永澤 雄治 氏(尚絅学院大学教授)

会 場 : TKP ガーデンシティ仙台 (AER30 階 ホール B) *オンライン (ZOOM) 同時開催

参加費 :無料(要申込)

イベントの詳細は、尚絅学院大学ホームページ (https://www.shokei.jp/event/detail.php?p=1213) よりご覧下さい。

※取材をご希望の場合は、事前連絡が必要となります。 詳細は教育研究支援課までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

尚絅学院大学 教育研究支援課

担当:里見 こずえ 電話:022-381-3503 メール: ksien@shokei.ac.jp

平和な社会の構築の可能性と課題 ―異文化理解の深化―



現在、世界では様々な対立や争いが起きています。 平和な社会を構築するには人々の相互理解が不可欠 です。本学はアジア・ヨーロッパ諸国の社会につい て学べる「ユーラシア共同体の構築」という特別講 座をユーラシア財団の助成により開講しています。 その一環として、本シンポジウムを開催いたします。 ぜひご参加ください(参加費は無料)。

日 時

2023年2月11日(土)14:00~17:00

TKP ガーデンシティ仙台 (AER 30階ホールB) *オンライン(zoom)同時開催

● プログラム ●

基調講演「世界平和と文化相互理解のためのグローカル公共哲学とWAの哲学」



講師 | 星槎大学学長・東京大学名誉教授 山脇 直司 氏 星槎大学学長、東京大学名誉教授、日本共生科学会会長、地球システム倫理学会副会長。 専門は公共哲学、社会思想史など。

世界情勢が深刻化しつつある中、講演では、ユネスコ憲章の前文「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人は心の中に平和の砦を築かなければならない。」と「相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信を引き起こした共通の原因であり、この疑惑と不信のために諸人民の不一致があまりにしばしば戦争となった。」という原点に立ち戻り、世界平和と文化の相互理解を推進するためのグローカル公共哲学とWAの哲学について語ってみたい。

研究報告「異文化理解・世界平和に対する大学生の意識調査」の結果分析

宮城の大学生の異文化理解・世界平和に対する意識の現状を示しながら、その要因を探ってみたい。

報告者

黄 梅英 氏 尚絅学院大学副学長・教授 (教育社会学) 呉 正培 氏 尚絅学院大学准教授 (外国語教育)

パネルディスカッション

パネリスト

ロッシェル・カップ 氏 ジャパン・インターカルチュラル・コンサルティング 社長 米澤 彰純 氏 東北大学国際戦略室副室長・教授 (教育社会学)

モデュレイター

永澤 雄治 氏 尚絅学院大学教授 (国際政治経済論)

参加申し込み

右記コードより申込フォームに進み、 お申し込みください。



◆本シンポジウムはSPプログラムの対象です◆

尚絅学院大学生は、本シンポジウムを聴講し、終了後1週間以内に受講レポート提出することによって、SPプログラム2ポイントを取得することができます。 開催までに参加申し込みよりお申し込みください。



尚絅SDGs Action

尚絅学院大学は、東北を「持続可能な社会」として 次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。 *SDGsとは、2015年9月の国際サミットで果Rされた、2030年に向けて世界が舎間した 「持続可能化開発目息」のことです。1707ール・1690ターサットから構成されています。 新型コロナ ウィルス 感染症対策 について ●会場では、ソーシャルディスタンスを確保して座席を用意する他、消毒を実施します。●参加の際は、手指消毒やマスク着用、咳エチケットなどにご協力をお願いします。●感染状況によっては、オンライン開催になる場合がございます。●発熱や息苦しさなどの症状のある方、2週間以内に海外流行国または国内の感染流行地域(クラスター発生等)へ旅行、出張された方は参加をご遠慮ください。●感染拡大の状況に伴い中止になる場合があります。



【主催】 尚絅学院大学 【お問合せ】尚絅学院大学教育研究支援課 Tel : 022-381-3503 E-Mail : ksien@shokei.ac.jp